

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/12/3

■ID: A19104

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: モナシュ大学

■留学期間/Program period: 7/16/2019 ~ 11/22/2019(MM/DD/YYYY)

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経営学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部4年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

社会人になる前に海外で勉強したいと考えたから。ずっと留学したいとは思っていたが、具体的にしようと決めたのは3年の始め。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / S1学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / A2学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

一年制の所属ゼミの活動と就職活動が終了した時期を選んだ。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Digital Marketing/6 Marketing Insights/6 Marketing Issues in packaging design/6 Buyer Behaviour/6

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

インタラクティブな授業の前にレクチャーがオンライン動画で公開され、各自予習していく。授業中はグループワークやプレゼンを通してその理解を深めるイメージ。ある授業では毎週ケースが与えられ、その会社のマーケティング戦略案を考え、授業の最後に5分のプレゼンで提案するというをやっていた。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

4~6科目/Subjects / 21以上単位/credits

■1週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week:

16～20 時間 時間/hours
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
スポーツ、文化活動、ボランティア
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose、 or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
スポーツ: ドッジボール部に所属。文化活動: 寮のイベントで和菓子を作って紹介した。ボランティア: モナシユからアジアに留学する学生の出発前イベントのスタッフ。
■週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
タスマニア旅行

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities :
図書館は Clayton と Caulfield だけでも 4 つあり、テスト期間中は深夜まで開いている。PC の数もそれなりにある。半年間で 2、3 万円のジムがキャンパス内にある。Subway などの食事処、カフェが充実しており、学生食堂のような安いカフェもある。Wifi は eduroam がキャンパス内なら大体使える。
■サポート体制/Support for students :
English Connect という学生主導の団体が、オーストラリアに来て間もない英語力に自信のない学生向けに簡単な日常会話、文化を紹介するクラスを開講していたり、アカデミックライティングの授業を開いてくれたりする。各授業でコンサルティングの時間が設けられていたり、チューターにメールで質問できたりするので学習面で不安になったらそこで相談すると良い。生活面、精神面では学校に多くのサポートデスクが設置されているので、必要ならば利用できるし、寮に泊まればその RA も気にかけてくれる。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
オンキャンパスの学生寮 Clayton Urban Community の Holman Hall に宿泊。Residential Village の各ホールに比べて格段に新しく清潔。キッチン、冷蔵庫、トイレ、シャワーが各部屋についており、大きな窓もある。広さは 8 畳くらいで収納も多数。ただし机のライトはないので購入する必要がある。共用部屋は各フロアに共用キッチン、Ground フロアにダイニングとテレビ部屋、ラウンドリー、1st フロアにゲームルームがある。Monash Residential Service(MRS) からメールで連絡が来るので、それに従った。 (https://www.monash.edu/accommodation/apply-now)

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate、 environment around the institution、 transportation、 food、 etc. :
こちらの冬は日本の冬よりは寒くないが普通に寒い。ヒートテック必須。天気は変わりやすく、春や初夏は 30 度を超える日が続いたと思ったら突然 10 度台に下がることもある。日焼け止めとサングラスは持ってきた方が良い。目がやられる。寮のあるクレイトンキャンパスには大きなバスループがあり、コーフィールドキャンパスはもちろん周辺の鉄道駅やショッピングセンターには一本で行けるので便利。しかし若干田舎なので、シティに行くにはコーフィールドまで行ってから電車に乗る方が良い。キャンパス内や駅周辺に飲食

店はそこそこあるので困ることはあまりないが、外食は総じて高いので早めに自炊に切り替えた方が良い。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

主にクレジットカードを使用。しかし現地銀行口座を開設して携帯アプリをダウンロードして支払いに使用した方が手数料が低いし便利なので、そちらがオススメ。日本ほど口座開設はめんどくさくないらしい。現地の学生もその銀行アプリで送金しあっている。現金調達手段としてマネパカードを日本で発行。日本の口座に日本円を入れてもらえれば、こちらでそれを豪ドルで引き出せるもの。クレジットカードでも現金を出せるので、各自に適した手段を調べた方が良い。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

自身の生活に関して自分の中でのハードルを上げすぎない。精神的にきつくなったら迷わず日本の家族や友人などに連絡を取る。現地の人とも定期的に連絡を取る。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

主に以下の 6 つの提出先があった。基本的に指示に従えば問題ないと思うので、特に私個人が手間取ったところについて記載する。1.東京大学 国際交流課本部 2.東京大学 経済学部 GoGlobal のサイトに具体的な締め切りなどは載っていないので、早めに直接留学窓口を確認。3.奨学金(JASSO のみ)「奨学金提供組織の住所」及びに「奨学金担当者さまの姓名、役職、ビジネス用携帯電話番号、携帯電話番号」という記入事項があり、私は東大国際交流課本部の担当の方の情報を書かせていただいたが、記入する際は早めに問い合わせた方が良い。4.派遣先大学問い合わせへの返事に少し時間がかかる。派遣先大学が求める日本の大学の特定ポジションの方のサインが、東大で言うどのポジションなのかわかりにくいことがあるので、早めに東大に相談。学年が上の授業になると、履修のための requirement が出てくるので、それに該当する科目を日本の大学で履修したことを証明するために自分で東大のシラバスの情報を英訳して添付する必要がある。(Overview/Outcomes、Credits、Number of hours and type、Method of evaluation) 5.派遣先寮早めに手続きすれば studio 形式の中でもどの寮が良いかなど選ぶことができるらしい。(私は遅かったので、寮の形式だけ選ぶことに。) 6.オーストラリア政府(ビザ)下の回答を参照。

■ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

Student (subclass 500)のビザを取得。申請先は Australia Government Department of Home Affairs で、そのウェブサイトからオンラインで申請できる。申請事項に関する日本語での説明をしている留学支援サイトがあったのでそちらを参照するとわかりやすい。2、000 字の留学目的などに関するエッセイを書く必要があるので、早めに準備する方が良い。申請してから許可が下りるまでは人によってかなり時間のばらつきがあるが、私は数十分で自動的に許可が下りた。

■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

風邪薬、痛みどめ、湿布など常備薬を持って行った。南半球に行く場合、日本との気温差が激しいので体調を崩す可能性は高いため、慣れている薬を所持している方が安心かと思われる。

■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大と派遣先大学が指定した二つの保険に加入した。日本語医療センターというメルボルンの病院に通っているが、前者の保険で全て無料で診察・治療が受けられた。治療以外にも携行品損害や航空機遅延費用の補填なども含まれているので、この二つに入っていれば十分だと思われる。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

留学前に全ての卒業単位を取りきった。卒論提出が必須でないゼミに所属していたので、特に問題なく出国できた。オーストラリアに留学する際は、学事暦のずれにより S2 の試験を東大で受けることができないので、事前に教授と交渉するか、S1 までに授業は終わらせる必要がある。

■語学関係の準備/Language preparation :

TOEIC iBT 82 点 DMM 英会話を利用していた。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	160,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition、 facilities fee、 etc.)	20,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	8,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	46,130 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	30,718 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	97,000 円/JPY
食費/Food	35,000 円/JPY
交通費/Transportation	1,500 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	2,000 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

JASSO

■受給金額(月額)/Monthly stipend :

70,000 円

■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

<p>■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :</p>
Digital Marketing/6
<p>■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :</p>
81 単位/credit(s)
<p>■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :</p>
6 単位/credit(s)
<p>■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :</p>
0 単位/credit(s)
<p>■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :</p>
2020 年 3 月 (2020/3)

留学を振り返って/Reflection

<p>■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :</p>
<p>様々な価値観に触れることができました。自分たちと違う常識を持つ人がほとんどの環境で、うまく人付き合いをしながら自分の精神状態を保つ良い練習になった。東大にいた時よりも自分がやりたい分野に特化した学習ができた。教材ではなかなか聞かないイントネーションの英語を聞く練習ができた。</p>
<p>■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p>
<p>海外で働くことも現実味をもって考え始めるきっかけとなった。</p>
<p>■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :</p>
<p>英語でコミュニケーションが取れることはキャリアにとってのメリットであると考えている。</p>
<p>■ 留学中にを行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :</p>
<p>いずれも行っていない。</p>
<p>■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :</p>
<p>民間企業 広告代理店</p>
<p>■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p>
<p>自分でも納得できる留学の目的を持って来ると、有意義な時間の過ごし方ができるし、留学が終わるときに振り返って自己採点が効果的にできるので良い。</p>
<p>■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p>
<p>https://sydney-study.com/student-visa-application-manual/(ビザの申請)</p>